

★ 楽しく 考えよう 「もしも 作文」

もしも作文の書き方

たの

さくぶん

- ① 「おだい」になることばを決める。
- ② 「もしも」のことばではじめる。
- ③ 最後に気持ちや感想を入れる。

(例) おだい 「かたつむり」

・もしも、かたつむりと かけっこしたら

ぜったいに勝って うれしいな。
・もしも、かたつむりと 話せたら、

何が 食べたいか 聞きたいな。

・もしも、かたつむりと おさんぽしたら

夜になつても 家につかないかも。

「もしも作文」を楽しむために

★ しつぱいは ないので、好きなように 考えよう。

★ 「もしも」は、自由。ほかの人が考えないようなことを考えよう。

★ 書くのが たいへんな人は、ろく音しておくのも よいアイディアです。

★ 一つのおだいについて いっぱい 考えて お気に入りを みつけよう。

「おだい」の例

・朝ごはん あさ • フライパン かぞく • たんじょう日 ひ • 動物園 どうぶつえん

・ラムネ ひど • 自転車 じてんしゃ • テレビゲーム かんが • れいぞうこ きい • てつぼう

・しんかんせん かんが • サツカーマ トマト えんぴつ さくら など



もしも作文
さくぶん

おだい

